



作物班 あきたこまちJGAP継続認証 2019年 12月



GAPとは・・・GAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理)とは、「食品安全」「環境保全」「労働安全」など持続可能な生産の取組のこと。

- GAPの実践による、安全・安心な信頼のおける農産物生産を目標
- 2018年 12月 あきたこまちJGAP認証
- 2019年 10月 あきたこまちJGAP維持審査実施

- GAP認証取得による効果や改善
- ◆責任の明確化と相互の作業確認
- ◆ミスやロスを防止することでリスクが軽減
- ◆全員でルールを作成することで農作業の改善
- ◆管理基準を学ぶことで農業生産や将来の仕事に活用できる物事に向かう姿勢を学び、人材育成につながる



今年度、あきたこまちJGAP継続認証できました。野菜、果樹でもGAPに取り組み、ミニトマト・ハウスブドウで秋田県GAPを取得しました。安心安全な食の提供だけでなく、持続可能な農業経営のために多くのことを学ぶことができました。地域農業の発展や環境に優しい農業の実践にむけて学習を深めていきたいと考えています。

秋田県 GAP認証



野菜班 ミニトマト
2019年 8月

果樹班 ハウスブドウ
2019年 8月

